



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 大東港運株式会社 上場取引所 東
コード番号 9367 URL <https://www.daito-koun.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根 好貞
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 荻野 哲司 (TEL) 03-5476-9701
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,250	0.7	178	△20.1	217	△17.0	140	△18.7
2024年3月期第1四半期	4,219	△2.9	223	△29.1	262	△23.8	173	△25.2

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 140百万円(△50.1%) 2024年3月期第1四半期 280百万円(15.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	16.34	—
2024年3月期第1四半期	20.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	14,625	9,210	61.9
2024年3月期	14,736	9,165	61.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 9,048百万円 2024年3月期 9,010百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	10.00	—	11.00	21.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	17,000	5.9	750	16.9	850	6.8	580	8.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	9,389,000株	2024年3月期	9,389,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	775,806株	2024年3月期	775,806株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	8,613,194株	2024年3月期1Q	8,595,897株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2024年8月9日に、四半期決算説明資料「第76期(2025年3月期)第1四半期決算説明資料」を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年6月30日)におけるわが国経済は、高水準の企業収益を背景とした設備投資を中心に緩やかな回復の動きを見せる一方で、長期にわたる実質賃金マイナスの影響から個人消費においては弱い動きとなりました。海外経済においては、金融政策の引き締めが続く中、欧州景気は足踏み、米国は設備投資や個人消費を中心に堅調に推移しました。また中国における不動産市況の低迷やロシア・ウクライナ問題の長期化、中東地域をめぐる情勢など不透明な状況が続いています。

かかる環境下、物流業界におきましては、円安や物価高等による影響はあるものの、輸出は自動車関連を中心に横ばい、輸入も電算機類を中心に横ばいで推移しました。

その中で、食品の輸入が大きな部分を占める当社の取扱いは、前年に比べて水産原料品は増加となりましたが、畜産物・農産物は共に減少、その他食品および日用品についても減少となりました。また、鋼材の国内物流取扱いにおいては、増加となりました。

このような状況の中、当社グループは「『ありがとう』にありがとう」のコーポレートフィロソフィーの下で、第8次中期経営計画「Be Sustainable」～サステナブルを目指して～の2年目を迎え、その各施策一つひとつに取り組むと共に、計画達成に向け受注活動を堅実に展開して参りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における営業収益は、前年同期間比0.7%増の4,250,554千円となりました。また経常利益は、前年同期間比17%減の217,922千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期間比18.7%減の140,746千円となりました。

セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

[輸出入貨物取扱事業]

輸出入貨物取扱事業は、営業収益は水産原料取扱いの増加により前年同期間比0.1%増の3,207,885千円となり、セグメント利益はコスト増加による減益により前年同期間比4.3%減の430,248千円となりました。

[鉄鋼物流事業]

鉄鋼物流事業は、営業収益は事業売上げの増加により前年同期間比3.8%増の498,670千円となり、セグメント利益は前年同期間比14.4%増の34,997千円となりました。

[その他事業]

その他事業は、営業収益は連結子会社の増収により前年同期間比1.5%増の543,997千円となり、セグメント利益は連結子会社のコスト増加による減益によりセグメント損失7,585千円(前年同四半期はセグメント利益13,645千円)となりました。

セグメント別営業収益

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 自 2023年4月1日 至 2023年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年6月30日		増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
輸出入貨物取扱事業	3,203,159	75.9	3,207,885	75.5	4,726	0.1
鉄鋼物流事業	480,593	11.4	498,670	11.7	18,077	3.8
その他事業	535,849	12.7	543,997	12.8	8,148	1.5
合計	4,219,601	100.0	4,250,554	100.0	30,952	0.7

輸出入貨物取扱事業における取扱品目別売上高

取扱品目	前第1四半期連結累計期間 自 2023年4月1日 至 2023年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年6月30日		増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
畜産物	1,387,568	43.3	1,335,410	41.6	△52,158	△3.8
水産物	545,580	17.0	638,544	19.9	92,963	17.0
農産物	419,959	13.1	403,156	12.6	△16,802	△4.0
その他	850,051	26.6	830,774	25.9	△19,276	△2.3
合計	3,203,159	100.0	3,207,885	100.0	4,726	0.1

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は14,625,629千円となり、前連結会計年度に比較し111,331千円減少いたしました。これは主に、受取手形及び営業未収入金が192,817千円、関税等立替金が187,139千円それぞれ増加した一方、配当金支払・法人税等納付に伴い、現金及び預金が487,496千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は5,414,749千円となり、前連結会計年度に比較し156,716千円減少いたしました。これは主に、営業未払金が119,778千円増加した一方、短期及び長期借入金が182,495千円、賞与引当金が130,599千円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は9,210,880千円となり、前連結会計年度に比較し45,385千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が46,001千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、通期の連結業績予想につきましては、2024年5月14日に公表した数値に変更はございません。今後の動向により業績予想の変更が必要な場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,844,587	3,357,091
受取手形及び営業未収入金	2,376,713	2,569,531
棚卸資産	350,381	371,111
関税等立替金	1,423,942	1,611,082
前払費用	278,276	343,201
その他	143,565	139,106
貸倒引当金	△2,634	△5,987
流動資産合計	8,414,832	8,385,135
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	471,646	457,110
機械装置及び運搬具（純額）	119,227	127,026
土地	2,313,789	2,313,789
リース資産（純額）	188,121	179,947
その他（純額）	29,697	27,809
有形固定資産合計	3,122,483	3,105,684
無形固定資産		
投資その他の資産	174,966	166,410
投資有価証券	1,664,001	1,655,534
破産更生債権等	3,225	3,165
繰延税金資産	115,791	65,764
その他	1,244,895	1,247,104
貸倒引当金	△3,235	△3,169
投資その他の資産合計	3,024,678	2,968,399
固定資産合計	6,322,128	6,240,493
資産合計	14,736,960	14,625,629

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	1,468,286	1,588,065
短期借入金	783,230	754,715
未払法人税等	76,599	19,810
賞与引当金	306,486	175,886
その他	623,437	729,862
流動負債合計	3,258,039	3,268,340
固定負債		
長期借入金	1,355,565	1,201,585
再評価に係る繰延税金負債	161,263	161,263
退職給付に係る負債	420,973	421,924
長期末払金	69,040	69,040
その他	306,583	292,595
固定負債合計	2,313,425	2,146,408
負債合計	5,571,465	5,414,749
純資産の部		
株主資本		
資本金	856,050	856,050
資本剰余金	616,957	616,957
利益剰余金	6,943,218	6,989,219
自己株式	△359,793	△359,793
株主資本合計	8,056,432	8,102,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	390,092	379,027
土地再評価差額金	56,288	56,288
為替換算調整勘定	101,828	117,493
退職給付に係る調整累計額	405,839	393,472
その他の包括利益累計額合計	954,048	946,281
非支配株主持分	155,015	162,165
純資産合計	9,165,495	9,210,880
負債純資産合計	14,736,960	14,625,629

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業収益	4,219,601	4,250,554
営業原価	2,986,862	3,059,038
営業総利益	1,232,738	1,191,515
販売費及び一般管理費	1,009,299	1,012,903
営業利益	223,438	178,612
営業外収益		
受取利息	762	513
受取配当金	25,167	22,029
持分法による投資利益	12,014	10,875
複合金融商品評価益	1,710	—
受取保険金	3,374	4,479
その他	3,565	7,177
営業外収益合計	46,595	45,075
営業外費用		
支払利息	4,532	5,266
その他	2,871	498
営業外費用合計	7,404	5,764
経常利益	262,629	217,922
税金等調整前四半期純利益	262,629	217,922
法人税、住民税及び事業税	19,801	13,428
法人税等調整額	65,615	60,338
法人税等合計	85,417	73,766
四半期純利益	177,212	144,156
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,172	3,409
親会社株主に帰属する四半期純利益	173,039	140,746

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	177,212	144,156
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	106,140	△11,064
為替換算調整勘定	6,819	19,406
退職給付に係る調整額	△9,449	△12,367
その他の包括利益合計	103,510	△4,025
四半期包括利益	280,723	140,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	274,689	132,979
非支配株主に係る四半期包括利益	6,033	7,150

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	76,449千円	70,981千円
のれんの償却額	2,832千円	2,832千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸出入貨物 取扱事業	鉄鋼物流事業	その他事業	合 計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	3,203,159	480,593	535,849	4,219,601	—	4,219,601
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	1,058	—	26,355	27,413	△27,413	—
計	3,204,217	480,593	562,204	4,247,015	△27,413	4,219,601
セグメント利益	449,722	30,584	13,645	493,952	△270,514	223,438

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に全社費用270,514千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸出入貨物 取扱事業	鉄鋼物流事業	その他事業	合 計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	3,207,885	498,670	543,997	4,250,554	—	4,250,554
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	693	—	36,274	36,968	△36,968	—
計	3,208,579	498,670	580,272	4,287,522	△36,968	4,250,554
セグメント利益又は損失(△)	430,248	34,997	△7,585	457,661	△279,049	178,612

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に全社費用279,049千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2024年8月9日開催の取締役会において、当社連結子会社であるEver Glory Logistics Pte. Ltd. (所在地：Singapore) の借地権付倉庫物件の取得を決議いたしました。

(1) 取得の目的

ビジネス拡大を図るため、新たに倉庫物件を取得するもの。

(2) 設備投資の概要

- ① 所在地29 Tuas Avenue 11, Singapore
 - ② 敷地面積11,511㎡
 - ③ 取得予定額13,320千シンガポールドル (初期修繕・不動産取得税含む)
 - ④ 取得時期2024年9月 (予定)
- (3) 当該物件取得による2025年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。